

受付印	相 続 放 棄 申 述 書
-----	----------------------

(この欄に収入印紙 800 円分を貼ってください。)

<記入例>

間違えたときは、間違えた文字に二重線を引き
ことと同じ判を捺印して訂正してください。

収入印紙	円
予納郵便切手	円

準口頭	関連事件番号	平成	年(家)	第	号
-----	--------	----	------	---	---

高知 家庭裁判所 御 中 令和 年 月 日 作成年月日	申 述 人 〔未成年者など の場合は法定 代理人 の記名押印〕	<small>みとめいん</small> 認印で構いません (スタンプ式は不可)
		相続放棄する本人の署名 (印)

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)
	<input type="checkbox"/> 戸籍(除籍・改製原戸籍) 謄本(全部事項証明書) 合計 通
	<input type="checkbox"/> 被相続人の住民票除票又は戸籍附票
	<input type="checkbox"/>

相続放棄をする人	申 述 人	本 籍 (国 籍)	「丁目」「番地」「号」を省略せず、戸籍のとおりに入力してください		
		住 所	〒 - 電話 平日の日中に連絡のつく番号 (方)		
		フリガナ氏名	フリガナもご記入ください	大正 昭和 ●年 ●月 ●日生 職業 (歳)	
		被相続人との関係	※ 被相続人の..... 1 子 2 孫 3 配偶者 4 直系尊属(父母・祖父母) 5 兄弟姉妹 6 おいめい 7 その他()		

法定代理人等	1 親権者	住 所	電話 (方)
	2 後見人		(方)
	3	フリガナ氏名	フリガナ氏名

亡くなった人	被 相 続 人	本 籍 (国 籍)	「丁目」「番地」「号」を省略せず、戸籍のとおりに入力してください		
		最 後 の 住 所	亡くなった当時の住民票上のご住所		死亡当時 の 職 業
		フリガナ氏名	フリガナ氏名	平成 年 月 日死亡	戸籍のとおりに入力してください

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、当てはまる番号を○で囲み、被相続人との関係欄の7、法定代理人等欄の3を選んだ場合には、具体的に記入

申 述 の 趣 旨	
相 続 の 放 棄 を す る 。	

該当する番号に○を付けてください

申 述 の 理 由	
※ 相続の開始を <u>知った日</u> …… 令和 ● 年 ● 月 ● 日	
1 被相続人死亡の当日	3 先順位者の相続放棄を知った日
2 死亡の通知を受けた日	4 その他（例：請求のハガキが届いた日）

放 棄 の 理 由	相 続 財 産 の 概 略
1 被相続人から生前に贈与を受けている。	資 農 地……約……平方メートル 現 金 預貯金……約……万円
2 生活が安定している。	山 林……約……平方メートル 有 価 証 券……約……万円
3 遺産が少ない。	宅 地……約……平方メートル
4 遺産を分散させたくない。	産 建 物……約……平方メートル
5 債務超過のため。	負 債……約……万円
6 その他 []	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、当てはまる番号を○で囲み、申述の理由欄の4、放棄の理由欄の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

該当する番号に○を付けてください。⑥に書ききれない場合は、こちらに記入して構いません。
 例：特定の人に相続させたい＝④，借金等の方が多い＝⑤，
 相続関係から離脱したい等＝⑥に○をして()内に記入

----- ここから下には記入しないでください。 -----

亡くなった人が残した財産（負債を含む）について記入してください。
 「資産」＝プラスの財産，
 「負債」＝マイナスの財産
 分からない場合は ○ の部分に「不明」と記入してください。